

2025 年度卒業式

ご卒業おめでとうございます

2026年3月12日（木）、本学大講堂において卒業式が挙行了されました。歯学部81名、短期大学部歯科衛生学科58名、看護学科61名が新たな一歩を踏み出しました。

当日は天候にも恵まれ、式典には多くのご家族の皆様が参列くださいました。

櫻井孝学長と井上大輔短期大学部学長より式辞、鹿島理事長より告示が述べられ、医療人として新たなステージへ送り出すべく卒業生へエールが贈られました。

「感謝の言葉」では歯学部代表の倉田紘志さん、短期大学部代表の布施柑乃さんが代表として保護者に感謝を伝えました。式後に後輩と卒業生が和やかに談笑している姿が微笑ましかったです。



大学院学位授与式

2026年3月12日（木）午後2時より、神奈川歯科大学大学院歯学研究科の2025年度学位授与式がキャンパスセンター2階キャンパスホールにて挙行されました。本年度、新たに博士の学位を授与されたのは16名です。



式典では、櫻井孝学長による式辞、山本龍生歯学研究科長の挨拶に続き、山田良広教授より心温まる祝辞をいただきました。

山本歯学研究科長は挨拶の中で、「大学院での試行錯誤の経験は、皆さんを大きく成長させました。本日の学位はその努力の証であり、新たな出発点です。現在、口腔の健康への関心が高まり、歯科医学の役割は拡大しています。本研究科で培った専門知識や科学的思考、探究心を活かし、未解決の課題に挑ん

てください。ここでの経験と仲間との絆を胸に、それぞれの分野で新しい価値を創造し、人々の健康と歯科医学の発展に力強く貢献されることを期待しています」と、修了生へ向けて力強いエールを送られました。

最後に、学位授与者を代表して矢田朋美先生がこれまでの感謝と今後の決意を込めた希望に満ち溢れる答辞を述べられ、式は厳かな雰囲気の中に閉式しました。



TDH 卒業式

2026年3月5日（木）、東京歯科衛生専門学校41回生が卒業しました。式場には卒業生、保護者様、ご来賓の方々にご参列いただき、笑顔いっぱいの巣立ちとなりました。

『相手の気持ちを考え寄り添うことができる歯科衛生士』を目標に、今後も学生育成に力を入れてまいります。



成績優秀者・企業賞受賞者

<歯学部>

【成績優秀者】若林 賢、木皿ことみ、小林力也

<短期大学部>

【成績優秀者】

〔歯科衛生学科〕布施柑乃、照屋 碧、菱沼英亜莉

〔看護学科〕山本心愛、石津彩子、佐藤美心菜

【学長賞】

〔歯科衛生学科〕鈴木優成

<大学院>

【学長賞】矢田朋美

<TDH>

【学業優秀賞】松原 綾、山内花菜、大野瑠璃、木村知恵、

星 愛、白井麻子、前崎彩愛、三輪若菜

【日本歯科衛生士会会長賞】木村琴愛

【東京都歯科衛生士会会長賞】松原 綾

人命救助に尽力した研修医・学生を表彰

2026年1月、本学構内において発生した救急事案に際し、現場付近に居合わせた本院研修歯科医の附田健作先生、歯学部の武藤勝太郎さん、今宮亜美さん、短期大学部看護学科のフープス リオン桜さんの4名が、迅速かつ的確な救命対応にあたられました。現場における冷静な判断と連携により、適切な応急処置が行われたことが救命につながったものです。

その功績に対し、横須賀市中央消防署より表彰が授与され、本学において表彰式を執り行いました。式典では、消防署関係者の皆様より当時の対応についての講評が述べられるとともに、救助された方にもご臨席いただき、感謝のお言葉を頂戴しました。

また、式後には、救助にあたった4名と救助された方、消防署の皆様との間で歓談の時間が設けられ、当時の状況を振り返りながら、救命の重要性やチームでの対応の意義について共有する有意義な場となりました。

本件は、知識や技術のみならず、非常時における判断力と行動力の重要性を改めて示すものであり、本学が目指す医療人教育の一端を象徴するものといえます。確かな専門性に加え、人命を守る使命を自覚し、状況に応じて適切に行動できる医療人の育成に今後も努めてまいります。



神奈川歯科大学附属 BLUE FRONT SHIBAURA デンタルクリニック開院

2026年4月6日(月)、東京都港区芝浦の新ランドマーク「BLUE FRONT SHIBAURA」8階に神奈川歯科大学附属 BLUE FRONT SHIBAURA デンタルクリニックを開院いたしました。

当院は「口から全身の健康へ」をコンセプトに、医科歯科連携による包括的な歯科診療を提供しております。口腔内の健康維持には唾液の「量」と「質」が重要であると考え、唾液検査を実施し、むし歯や歯周病のなりやすさなどを客観的に確認いたします。検査結果に基づき、唾液の分泌を促しながら、より快適で健全な口腔環境づくりをサポートいたします。

また、精密な診断を可能にする歯科用CTや世界基準の滅菌システムなど、大学病院レベルの医療機器を完備し、先進的かつ高度な診療の提供に努めてまいります。



院長就任挨拶



BLUE FRONT SHIBAURA デンタルクリニック 院長
門田大地

この度、神奈川歯科大学附属 BLUE FRONT SHIBAURA デンタルクリニック院長という大役を拝命いたしました、44回生の門田大地でございます。

浜松町の芝浦ベイエリア、「BLUE FRONT SHIBAURA」8階にて4月6日に開院し、全室個室診療体制のもと予防歯科を中心に地域医療へ貢献してまいります。

今後も神奈川歯科大学の一員として、そのさらなる発展に寄与すべく、誠心誠意努めてまいります。

新任教授紹介

<分子口腔組織発生学分野>

河田 亮 教授 (2026年4月1日付)

<教育学分野>

李 正姫 教授 (2026年4月1日付)

<短期大学部 歯科衛生学科>

片岡あい子 教授 (2026年4月1日付)



神奈川県立歯科大学剖検センターに感謝状

2026年3月、法医学講座法医学分野教授 / 神奈川県立歯科大学剖検センター長 長谷川巖先生に、神奈川県川崎警察署、津久井警察署、秦野警察署、相模原北警察署、伊勢原警察署より感謝状が授与されました。長谷川先生は、警察協力医として検案業務に昼夜の区別なく対応するなどの尽力により、神奈川県内の警察署から多くの感謝状が贈られています。

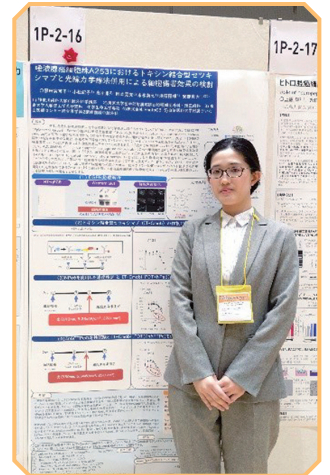


日本口腔腫瘍学会「優秀ポスター賞」受賞

2026年1月22日(木)・23日(金)にライトキューブ宇都宮で開催された第44回日本口腔腫瘍学会総会・学術集会において、「唾液腺癌細胞株 A253 におけるトキシン結合型セツキシマブと光線力学療法併用による細胞傷害効果の検討」という演題で当時大学院4年生だった黒田実可子先生が優秀ポスター賞を受賞しました。

黒田先生は指導教員の小松紀子先生と共に、抗体薬物複合体に光線力学療法を併用した iTAP 法 (intelligent targeted antibody phototherapy) による抗腫瘍効果の検討を行ってきました。今回、共同研究者が独自に開発を行った新規光増感剤 (Zn6PTPc) を用いた iTAP 法により、唾液腺癌細胞株において抗腫瘍効果を初めて明らかにしました。

黒田先生は2026年4月より口腔外科学分野の助教として入職し、現在、共同研究者と共に iTAP 法による肺癌での治験を目指しており、頭頸部癌における研究成果の発信も期待されます。



防火・防災避難訓練実施

2026年3月19日(木)、3号館・4号館の自衛消防隊を対象とした防火・防災避難訓練を実施しました。今回は、地震により建物内で出火した場合を想定した消火訓練を行い、その後、非常用トイレの対応について学びました。

消火訓練では、初期消火班が消火器を探して持ってくるころから出火想定場所での消火活動までの一連の流れを実践しました。消火器は20m以内に必ず設置されているため、日頃から設置場所を確認しておくことが重要です。

次に、消火栓を使った消火方法について確認しました。操作



は、①ボタンを押す、②ホースを伸ばす、③ハンドルを回す、というシンプルな3ステップです。放水時は水圧が非常に強いので、ノズルは両手でしっかりと握って腰に当て、足を前後に開いて踏ん張る姿勢をとることが重要であると教えていただきました。

最後に、停電で学内の給水ポンプが停止した場合を想定し、非常用トイレの対応について説明を受けました。非常時はごみの回収を円滑に行う必要があるため、使用場所を1号館と3号館の1階のみに限定する運用ルールを確認しました。実際に凝固剤を用いた非常用トイレの設置を体験したほか、使用後のごみの運搬ルートについても説明を受け、事後の衛生管理の重要性を再認識しました。



株式会社 LaLaLand Education との包括連携協定

学校法人神奈川歯科大学と株式会社 LaLaLand Education は、横須賀地域における国際教育の推進と、次世代を担う子どもたちの健やかな成長を支えることを目的として、包括連携協定を締結いたしました。

本学は医療・教育機関としての専門性を、株式会社 LaLaLand Education は国際教育分野での知見を有し、両者は共に「子どもたちの未来をひらく環境づくり」という理念を共有しています。また、急速に進むグローバル化や世界的なインターナショナルスクールの拡大を見据え、横須賀から国際水準の教育環境を発信する取り組みも進めていく予定です。



新たに3校と教育提携

このたび、湘南白百合学園中学・高等学校、相洋中学校・相洋高等学校、清泉女学院中学高等学校の3校と本学は教育連携に関する協定を締結いたしました。これで教育提携を結んだ中学校・高等学校は19校となりました。

本学では、系属校・連携校の生徒を対象に「KDU デンタルキャンプ」や「KDU STEAM FORUM」を開催し、歯科学体験の機会や、課題探究・研究活動の発表および交流の場を提供しています。本協定が次世代のサイエンスを担う中高生の育成に寄与することを期待いたします。

KDC 事業報告

KDC 株式会社 2024 年度事業報告
(2024 年 10 月 1 日～2025 年 9 月 30 日)

KDC 株式会社の会計年度は 10 月 1 日～翌年 9 月 30 日であり、2025 年 9 月末で 2024 年度の決算を行い、以下の結果を得ました。

1. 決算報告

当社の 2024 年度営業実績は以下に示した通りです。

		前年度比
売上高	131,897,370 円	0.97
売上総利益	94,284,919 円	0.99
販売費及び一般管理費	102,621,199 円	1.02
経常損益	-8,383,029 円	前年度 -2,879,793 円
当期純損益	-8,467,941 円	前年度 -2,950,774 円

この結果、純資産額は 48,922,541 円（前年度比 0.85、対資本金比 5.44）となりました。

2. 事業別業績

2024 年度の事業別収支（現金・通帳ベース）を以下に示しました。

2024 年度（2024/10～2025/9）事業別収支（現金、通帳ベース）

	収入	支出	収支	前年度比
1 病院売店事業	20,805,912	16,874,094	3,931,818	0.86
2 自販機設置事業	3,675,717	0	3,675,717	1.00
3 施設管理事業	79,200,000	75,427,349	3,772,651	0.35
4 教科書販売事業	25,757,728	24,822,446	935,282	0.56
5 学生寮管理事業	2,551,662	2,450,222	101,440	0.13
6 一般管理費等	88,131	23,808,484	-23,720,353	1.27
総計	132,079,150	143,382,595	-11,303,445	(前年度) 2,634,341
(前年度比)	0.92	1.02	-)	

2025 年 9 月 30 日現在の現金残高は 1,846,620 円、預金残高は 43,498,577 円、合計 45,345,197 円（前年度比 0.80）でした。

未来が動き出した2日間 — KDU デンタルキャンプ 2025



2025 年 12 月 26 日（金）・27 日（土）に行われた「KDU デンタルキャンプ」。16 名の中高生が集まったその朝、少し緊張した面持ちで受付に立つ姿がありました。しかし 2 日間の学びと出会いは、その表情を驚きと感動、そして小さな決意へと変えていきました。

櫻井孝学長の講話で、生徒たちは初めて知る歯科医療の現実に息をのみました。「歯科医師は不足している」という言葉に、未来の社会を支える仕事の重みを感じたといいます。虫歯削りの実習では、本物の器具を手にした瞬間の緊張と高揚が混ざり合い、「歯医者さんの技術のすごさを知った」と目を輝かせる姿が印象的でした。

附属病院の見学では、手術室の静けさ、薬剤科の緻密な作業、そして患者を支える多職種の温かい連携に触れ、生徒たちは「医療は人を支える営み」であることを肌で感じました。山田良広教授の歯科法医学の講義では、歯が身元特定につながるという事実に驚きつつ、「将来の道が見えた気がする」と語る生徒もいました。

資料館での人体標本との出会いは、命の尊さと向き合う静かな時間となり、医学の奥深さに心を奪われたようでした。

そして最後に、一人ひとりへ手渡されたジュニア学士認定証。名前を呼ばれ、証書を受け取るその瞬間、生徒たちの顔には誇らしさと、未来への小さな灯りがともっていました。大学の温かい雰囲気とスタッフの寄り添う姿勢が、その灯りをそっと守り、背中を押した 2 日間でした。



教員紹介

[歯学部]

教務部長 香西雄介
学生部長 河田 亮
各学年主任 1年生：板宮朋基 2年生：浜田信城

3年生：高橋俊介 4年生：仲井雪絵
5年生：室町幸一郎 6年生：小松知子

[短期大学部]

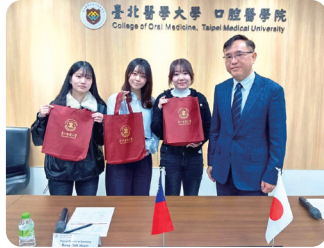
教学部長 教務担当 眞田英子
学生担当 戸田真司

教学部だより

[歯学部]

台北医学大学訪問

2026年3月9日(月)に台湾の台北にある台北医学大学を歯学部の5名が訪問しました。日本人学生を対象とした台湾研修は、台湾の現地理解や他国の歯科事情を理解するために毎年実施しています。訪問した学生たちは日本とは違う状況に興味津々でした。



フレッシュマンキャンプ(1年生)

2026年4月8日(水)、新入生130名が参加したフレッシュマンキャンプがオリエンテーションの一環として日帰りで行われました。学生・教員の親睦を図ることを目的としており、今年はソレイユの丘でパンやカレーを作り、チームビルディングなどで交流を深めました。



[短期大学部]

1日研修(1年生)

2026年度新入生は、4月10日(金)に1日研修で東京ディズニーランドに行きました。出席率はとても良く、天候は今一つでしたがキャストの接遇について体験しながら交流もできました。この研修を今後活かしてもらえたらうれしいです。



大学院だより

歯学研究科長就任挨拶

神奈川歯科大学大学院 歯学研究科長 半田慶介



大学院は、既存の知識を学ぶ場にとどまらず、未来の歯科医療を自ら切り拓く挑戦の場です。今こそ本学は、失われかけた研究力を再生し、真に価値ある研究を生み出していかなければなりません。基礎と臨床を結び、社会を動かす成果を発信する大学院へ—その先頭に立つ覚悟

です。教職員、大学院生が志を一つにし、誇りあるKDUを再び力強く前進させる。まさに“Make KDU great again”の気概で、新たな歴史を築く挑戦を始めてまいります。

TDHだより

校長就任挨拶

東京歯科衛生専門学校 校長 李 昌一



この度、東京歯科衛生専門学校の校長に就任いたしました李昌一です。歯科医療の現場において、「口腔の健康を守る主役」である歯科衛生士の重要性は、超高齢社会の進展とともに、その役割は今後さらに広がっていくものと考えております。

本校では、「学生が主役」であるという考えのもと、安心して学びに集中できる環境づくりを何よりも大切にしています。教育の根幹は、法人理念である「愛のある教育」に基づいた、きめ細やかな「寺子屋教育」にあります。少人数制による丁寧な指導体制のもと、学生一人ひとりの理解度や個性に寄り添いながら、国家試験合格まで責任を持って伴走してまいります。学習面だけでなく、日々の不安や悩みにも寄り添いながら、学生が自分らしく成長できる場を提供していきたいと考えております。

さらに、今後は、「明るく楽しい学校」を一つの柱とし、学生が前向きな気持ちで学び続けられる環境の整備にも力を入れてまいります。学ぶことの楽しさと達成感を実感できる教育を通じて、確かな技術と豊かな人間性を兼ね備えた歯科衛生士の育成に、教職員一丸となって取り組んでまいります。

附属病院だより

病院長就任挨拶



神奈川歯科大学附属病院 病院長 **木本克彦**
 横浜クリニック・研修センターより、本年4月から附属病院の病院長として赴任いたしました。私は2015年から2021年まで副院長として新病院建設に携わり、2023年3月まで当院に勤務しておりました。3年ぶりの復帰となりますが、多くの点が新鮮に感じられるのは不思議なものです。これまで築かれてきた医療の基盤を大切に継承しつつ、より質が高く、温かみのある医療の提供に努めてまいります。何卒よろしくお願ひ申し上げます。

研修歯科医修了式

2026年3月27日（金）、2025年度の研修歯科医が修了式を迎えました。引き締まった表情からは、これから歩む歯科医師としての人生への決意が感じられました。「これまで培ってきた知識と技術に誇りを持つとともに、失敗に直面した際には素直に向き合い、そこから学び続ける姿勢を大切にしてほしい。そして、患者さん一人ひとりに真摯に向き合ってほしい」との言葉が井野智病院長から贈られました。



5年生登院式

2026年4月1日（水）、新5年生の登院式が行われました。学生代表による「誓いの詞」が述べられ、学生一人ひとりが医療人としての自覚と責任を新たにしました。木本克彦新病院長からは「患者さんに寄り添う姿勢を大切に、日々の学びを積み重ねてほしい」との激励の言葉が贈られ、星憲幸副病院長からは「歯学生共用試験合格証」と「臨床実習生認定証」が付与されました。



横浜クリニックだより

院長就任挨拶



神奈川歯科大学附属横浜クリニック 院長 **鎌田要平**
 このたび、クリニック院長に就任いたしました。本学に奉職し20年、現場の最前線で皆様と共に歩んでまいりました。この「生え抜き」としての経験を糧に、附属クリニックの伝統を継承しつつ、より風通しの良い、臨床と教育が躍動する組織づくりに邁進する所存です。
 地域医療の発展と次代の歯科医師育成という重責を全うすべく、職員一丸となって尽力いたします。今後とも変わらぬご指導ご厚誼を賜りますようお願い申し上げます。

夜間を想定した防災訓練



2026年3月2日（月）17時から夜間避難訓練を行いました。

今回は夜間に患者私物のモバイルバッテリー充電機から発煙・出火したことを想定しました。夜間は職員の人数が少ないため、その中でいかに安全に入院患者を避難させることができるか、マニュアルを元に順を追って確認しながら訓練を進めました。

今年度導入した緊急運搬救助具の使用訓練も行いましたが、導入して間もないこともあり、装着に時間がかかるなど課題が見つかったため、今後も継続して訓練を行う方針です。

訓練後には夜間常駐の警備員による消火器、消火栓やその他の防災設備についての説明を受け、いざというときに何もできないということがないように、確認を行いました。

夜間を想定した訓練は年に1回であるため、気になったことはその場で話し合い、連携を取れるよう再確認しました。



図書館だより

トイレの改修が完了しました

2026年2月から3月にかけて実施していたトイレの改修工事が完了し、新年度からご利用いただけるようになりました。工事期間中はご不便をおかけしましたが、ご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

今回の改修では、利用者の要望を取り入れ、和式トイレ6か所のうち4か所を洋式トイレに変更しました。トイレ自体の見た目はそれほど変わりませんが、温水洗浄便座付きのため、冬場でも快適にお使いいただけます。



【2026年度 オープンキャンパス】
神奈川歯科大学

オープンキャンパスを実施します。
詳しくはホームページをご覧ください。



歯大QRコード 短大QRコード

歯学部

日程	形式	内容
4月12日(日)	来校型	学校説明・施設紹介・体験実習・特別講義・入試対策等
5月10日(日)		
6月28日(日)		
7月26日(日)		
8月2日(日)		
8月23日(日)		
9月6日(日)		
9月27日(日)		
11月7日(土)		
2027年3月21日(日)		

短期大学部

日程	形式	内容
4月26日(日)	来校型	学科説明・入試情報・体験実習/授業・施設見学・小論文講義・面接対策講座等
5月17日(日)		
6月14日(日)		
7月12日(日)		
8月9日(日)		
8月16日(日)		
9月26日(土)		
12月6日(日)		
2027年3月20日(土)		

【2027年度 入学説明会日程】

大学院

説明会場	日程	時間
神奈川歯科大学 キャンパスセンター	詳細はホームページをご覧ください。	
横浜クリニック・横浜研修センター		

【2027年度 入学試験実施日程】

大学院

歯学研究科 定員：18名 男女		
試験区分	試験日	合格発表
1期 学内推薦選抜(神奈川歯科大卒) 一般選抜、社会人特別選抜、 外国人留学生選抜、特待生選抜	2026年12月2日(水)	2026年12月11日(金) 16時 HP上
2期 学内推薦選抜(神奈川歯科大卒) 一般選抜、社会人特別選抜、 外国人留学生選抜	2027年2月12日(金)	2027年2月19日(金) 16時 HP上

※詳細はホームページをご覧ください。

【2026年度セミナースケジュール】

横浜クリニック

インプラントオープンサテライトセミナー

日程	時間	タイトル
4月16日(木)	18:00~	歯周組織とインプラント周囲組織との差異 歯周病の診査診断、治療計画 (児玉特任教授)
5月21日(木)	18:00~	歯周病の基本治療と咬合性外傷 (児玉特任教授)
6月25日(木)	18:00~	インプラント治療における診査診断・治療計画・ 外科手術の基本 (曾根助教、吉野診療助手)
7月23日(木)	18:00~	歯周外科とプラスチックサージェリー (児玉特任教授)
8月2日(日)	9:00~	※ブタ実習(CRP、FGG、ソケットブリザベーション、 アストラテックEV2本埋入) (児玉特任教授)
		9月以降未定

※ブタ実習：要予約、有料、定員数あり、Zoomとの併催なし
詳細は横浜クリニックホームページにてご案内します。

【2026年度病診連携オープンセミナー】

2026年度も5月7日(木)より病診連携オープンセミナーを開催いたします。セミナーは、毎月第1・3木曜日に開催いたしますので、ぜひご参加ください。

2026年度病診連携オープンセミナー開催一覧

場 所：神奈川歯科大学附属病院 12階講堂

- ・日本歯科医師会の生涯研修制度の単位が取得できます。
- ・希望される先生は携帯電話(QRコードの読取対応)をご持参ください。

	日 時	所属・演者	講演タイトル
1	2026年5月7日(木) 17:15~18:00	補綴科 クラウンブリッジ診療部門 教授 木本 克彦	口腔機能管理は、認知症の先制的予防介入に寄与するのか。
2	2026年5月21日(木) 17:15~18:00	横浜クリニック 内科 診療科教授 栗橋 健夫	歯科医院が知っておきたい かしい問診の仕方・紹介状の書き方・読み方〜医科と上手にやりとりする重要ポイント
3	2026年6月4日(木) 17:15~18:00	画像診断科(医科) 診療科教授 池上 匡	AIによる50歳からの超早期認知症リスク診断と予防策の効果
4	2026年6月18日(木) 17:15~18:00	糖尿病・内分泌内科 教授 青木 一孝	歯科医のための糖尿病・内分泌内科学講座
5	2026年7月2日(木) 17:15~18:00	顎・口腔インプラント科 教授 黒田 真司	インプラント補綴による機能・審美力カバリー〜固定性補綴装置?可撤性補綴装置?〜
6	2026年7月16日(木) 17:15~18:00	小児・障がい者歯科 障がい者歯科診療部門 教授 小松 知子	ダウン症の患者さん、どう診る? — 一般歯科で知っておきたい基本と工夫 —
7	2026年8月6日(木) 17:15~18:00	補綴科 接着器材診療部門 教授 二瓶 智太郎	最近の歯冠修復材料と接着システムを探る!
8	2026年8月20日(木) 17:15~18:00	画像診断科(歯科) 診療科教授 泉 雅浩	歯科医院におけるエックス線画像診断のコツ —パノラマと歯科用CBCTを中心に—
9	2026年9月3日(木) 17:15~18:00	保存科 歯周診療部門 教授 小牧 基浩	認知症とお口の科学
10	2026年9月17日(木) 17:15~18:00	腎臓内科 教授 橋本 達夫	メモリー、終末期医療の現在地
11	2026年10月1日(木) 17:15~18:00	補綴科 クラウンブリッジ診療部門 講師 川西 範繁	支台歯形成を再考する
12	2026年10月15日(木) 17:15~18:00	全身管理高齢者歯科 教授 森本 佳成	訪問歯科診療 —在宅等での基礎疾患患者への対応—
13	2026年11月5日(木) 17:15~18:00	管理栄養学 管理栄養士 伊藤 美穂	「最近、むせやすくなってませんか」 咀嚼力、嚥下力が落ちた方への食事提案
14	2026年11月19日(木) 17:15~18:00	矯正歯科 講師 島中 玲奈	矯正歯科治療介入のタイミング： I期治療とII期治療の役割
15	2026年12月3日(木) 17:15~18:00	保存科 保存・修復診療部門 教授 向井 義晴	コンボジットレジン?それともガラス アイオノマー?どっちを選ぶ?
16	2026年12月17日(木) 17:15~18:00	内 科 診療科教授 村上 健彦	歯科医療と老化〜フレイル・サルコペニア・骨粗鬆症から見た口腔の役割〜
17	2027年1月7日(木) 17:15~18:00	口腔外科 教授 末永 英之	未来の外科治療へ —マーカーレス拡張現実が切り拓く 口腔外科手術の新時代
18	2027年1月21日(木) 17:15~18:00	保存科 歯内療法部門 教授 室町 幸一郎	歯内治療における根管内器具破折の 予防と対応
19	2027年2月4日(木) 17:15~18:00	小児・障がい者歯科 小児歯科診療部門 教授 仲井 雪絵	マイナス1歳からはじめる母子保健 —安全で安心な妊娠期の歯科治療と 予防処置—
20	2027年2月18日(木) 17:15~18:00	歯科麻酔科 教授 脇田 亮	歯科治療恐怖症と麻酔管理法
21	2027年3月4日(木) 17:15~18:00	補綴科 義歯診療部門 診療科教授 濱野 泰穂	噛める義歯を目指して：設計の基礎 知識